

令和4年(2022年) 2月14日(月) 13821号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は6,000円引き上げの47万8,000円 2月の月内建値平均は47万5,000円

三井金属鉱業は10日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げの47万8,000円にすると発表、同日より実施した。2月の月内建値平均は47万5,000円。

10日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,633.50ドル。10日の東京市場の米ドルTTSレートは116.61円。この値で換算した採算価格は、42万3,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万4,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2021年

9月…382(1) 388(8) 397(13) 388(17) 394(27)
 平均389.5

10月…388(1) 391(5) 409(11) 448(14) 493(19)
 448(26) 平均436.4
 11月…451(1) 427(5) 424(10) 421(16) 418(19)
 457(25) 平均433.8
 12月…424(1) 421(6) 436(9) 430(15) 448(20)
 478(23) 平均441.3

2022年

1月…469(4) 460(11) 466(14) 475(21) 466(26)
 平均467.1
 2月…469(1) 472(7) 478(10) 平均475.0

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: KINZOKU2202

「GXリーグ」賛同企業を募集

経済産業省

経済産業省はこのほど、経済と環境の好循環のため、経済社会システム全体の変革「GX」(グリーン・トランスフォーメーション)を推進しようと、「GXリーグ基本構想」を公表し、賛同企業の募集を開始した。

経済と環境の好循環のためには、2050年カーボンニュートラルや2030年削減目標達成を成長の機会としてとらえ、産業競争力を高めていくことが必要。カーボンニュートラルにいち早く移行するための挑戦を行い、国際ビジネスで勝てる企業群がGXを牽引していくことが重要になっている。

同省は、GXに積極的に取り組む企業群を募り、官・学などで協力してGXに向けた挑戦を行い、変革のための議論と新たな市場創造のための実践を行う場として、リーグの準備を進めている。

基本構想では、リーグの実装に向けた詳細設計の議論と取り組みの実証を2022年度に進めるため、リーグの世界観、企業群とその取り組み、スケジュールなど基本的な指針を示している。特に「参画企業の考え方」については、排出削減の取り組みなど3点を実施することを要件とする方向性も示している。

同省ではリーグ設立準備事務局を立ち上げ、基本構想の初期賛同企業とともに、2023年4月以降のリーグ本格稼働を旨とした準備を進めていく。

企業の募集は2月1日から始めており、募集締切は2022年3月31日まで。

担当は産業技術環境局環境経済室、電話03-3501-1770。

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



1月のアルミ概況及び2月の見通し (2)

予想レンジ

LME 現物後場買い 2,900~3,100ドル ☀

スクラップ 0円~+10円 ☀

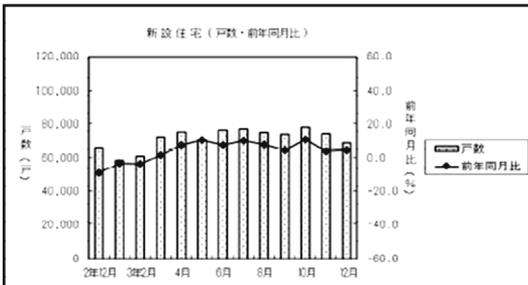
(前月最終価格より)

為替 110~115円 変わらず

(1か月間TTM)

新設住宅戸数

◆ 貿易指標

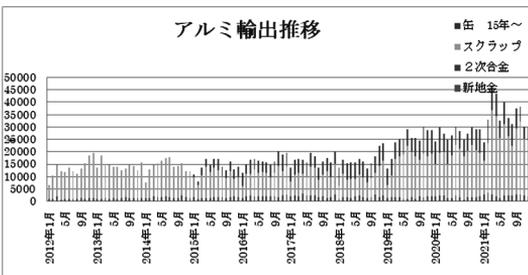


輸出

財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前年比-12.1%の135t、2次合金が+19.1%の1,999t、スクラップが+26.6%の2万2,347t、アルミ缶が-44.5%の5,358t。

輸出	10月	11月	12月
新地金	217t	157t	135t
前年比	+128.3%	-48.4%	-12.1%
2次合金	2358t	2251t	1999t
前年比	+71%	+87.6%	+19.1%
スクラップ	2万9621t	2万2672t	2万2437t
前年比	+38.4%	+17.4%	+26.6%
缶	5870t	5181t	5358t
前年比	-19.1%	-36.4%	-44.5%

輸出推移

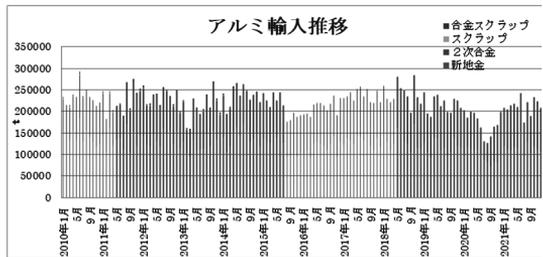


輸入

輸入は新地金が前年比+3.5%の10万6,375t、二次合金が+5.7%の10万762t、スクラップが+44.1%の617t、合金スクラップは+21.8%の8,257t。

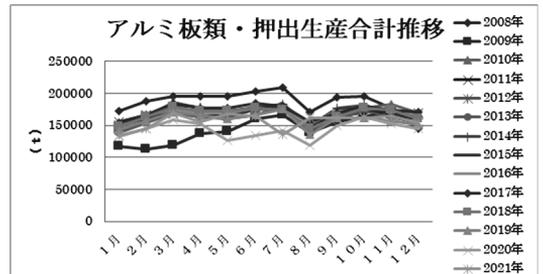
輸入	10月	11月	12月
新地金	12万741t	11万2575t	10万6375t
前年比	+43.5%	+36.2%	+3.5%
二次合金	11万645t	11万426t	10万762t
前年比	+38.3%	+30.9%	+5.7%
スクラップ	434t	528t	617t
前年比	-12.2%	+3.5%	+44.1%
合金スクラップ	6795t	6769t	8257t
前年比	+39.8%	+17.1%	+21.8%

輸入推移



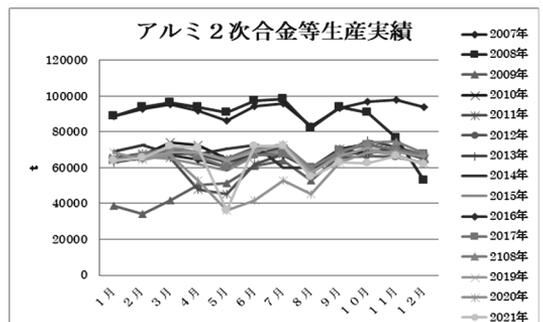
【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年-6.3%の15万3,538tで2カ月連続プラス。



【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は-6.5%の6万1,981tで3カ月連続マイナス。出荷は-8%の6万2,605tで3か月連続マイナス。



第3四半期決算

純利益 前期比23.5%の減益

タツタ電線

タツタ電線株式会社(宮下博仁社長)はこのほど、2021年度第3四半期連結決算を発表した。スマートフォン以外携帯端末向けの前期比減、半導体などの供給不足が影響するなど、累計期間の売上高は45,139百万円、前年同期比9.6%増となったものの、営業利益は2,405百万円、同24.5%減、経常利益は2,562百万

円、同21.2%減と落ち込み、純利益は1,766百万円、同23.5%減の減益となった。

インフラ向け電線は回復傾向で推移し、機器用電線でも一部で回復。機能性フィルムの主要用途スマートフォンの販売は堅調に推移した。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田 商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30

TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

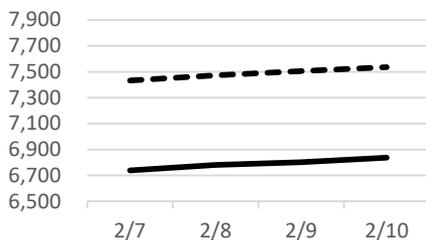


金銀山元建値週間推移

2月7日~2月10日

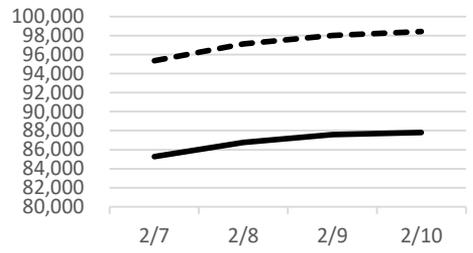
	1月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		6,259.63	6,902.83
銀(¥/kg)		87,660	97,753

金山元建値週間推移



	2/7	2/8	2/9	2/10
--- 金小売	7,433	7,473	7,504	7,536
— 金建値	6,738	6,780	6,801	6,837

銀山元建値週間推移



	2/7	2/8	2/9	2/10
--- 銀小売	95,370	97,130	98,010	98,450
— 銀建値	85,280	86,760	87,590	87,810

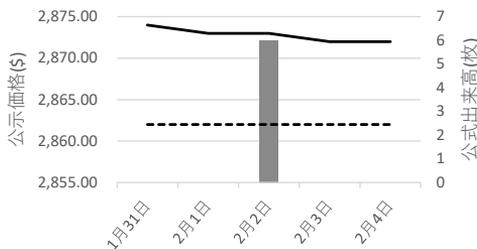


LME公式値週間推移 1月31日~2月4日(現地)

<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>
どなたでもご覧になれます。



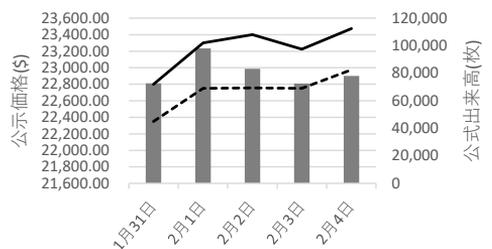
LME北米特殊アルミ合金



	1月31日	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日
出来高	0	0	6	0	0
直物	2,874.00	2,873.00	2,873.00	2,872.00	2,872.00
先物	2,862.00	2,862.00	2,862.00	2,862.00	2,862.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

LMEニッケル



	1月31日	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日
出来高	72,633	98,041	83,181	72,498	78,065
直物	22,800.00	23,300.00	23,400.00	23,225.00	23,475.00
先物	22,350.00	22,750.00	22,755.00	22,750.00	22,975.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

故銅市況

10日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,760.00ドルより121.00ドル高の9,881.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,809.25ドルより293.75ドル高の1万0,103.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,718.00ドルより123.00ドル高の9,841.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,781.00ドルより278.00ドル高の1万0,059.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の446.10セントより14.15セント高の460.25セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限前営業日の7万0,580元より340元安の7万0,240元。

10日の東京為替市場TTSレートは、前日の116.56円より0.05円の円安ドル高、1ドル=116.61円。10日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,881.00ドル。この値と10日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の117万5,000円より1万5,000円高の119万円。この日、電気銅建値は119万円に据え置かれた。

為替動向

9日、ロンドン外国為替市場の英ポンドは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3540ドル～1.3550ドルで推移していた。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (2月前半)

2S=245円～260円、63S=229円～255円、アルミホイール(1P)=141円～250円、ビス付サッシ=142円～146円、エンジンコロ=145円～148円、込合金(機械铸件)=143円～146円、缶プレス(ソフト)=116円～121円。

関西地区 (2月前半)

2S=207円～210円、63S=210円～213円、印刷版=200円～203円、アルミホイール(1P)=181円～191円、ベースメタル=169円～173円、機械铸件=116円～119円、ダライ粉=95円～98円、ビス付サッシ=113円～118円、缶プレス=103円～105円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

(2月9日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が918～923、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは883～888、並銅は848～858、込銅(高品位=約97%)は838、セパは687～692。コーペルは要り用筋で628、それ以外は613ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋638、それ以外608～618どころの値頃。並青銅铸件削粉は742～747どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が898～918、上銅新くずが863～883、普通上銅が838～858、2号銅線が830～850、並銅が828～848、込銅(94-97%)が776、込銅(90-93%)が778、下銅が454～504、セパが652～687、コーペルが568～613、黄銅棒地が563～608、黄銅削粉が558～603、黄銅ラジが523～531、交叉ラジが484～541、黄銅铸件が483～490、送りが267～286、上青銅铸件が739～759、並青銅铸件が719～734、上青銅铸件削粉が734～754、並青銅铸件削粉が709～729どころ。

英中銀のチーフエコノミストが自身の講演の中で金融政策は安定的に実施する必要があると指摘、金融引き締めへの過度な期待感が後退しポンド売りドル買いを誘った。ユーロは対ドルで上昇。同じく0.0010ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.1420ドル～1.1430ドルだった。欧州中銀に対する年内利上げ観測は依然根強くユーロ買いドル売りが優勢な展開で推移した。

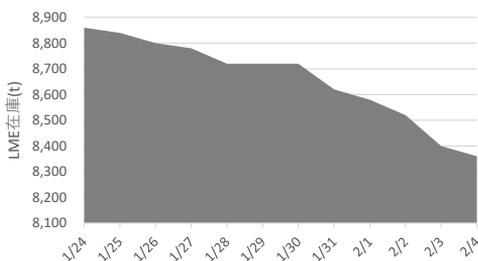
9日、ニューヨーク外国為替市場の円相場は横ばい。前日と同水準の1ドル=115.50円～115.60円だった。円は一時115.38円まで上昇したが、10日発表のCPIが39年半ぶり高水準となった前月を上回るとの市場予想が出始めると利上げの加速を警戒、持ち高を中立に戻すドル買いが入り、全体としては方向感を欠く展開となった。

10日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.17円の円安ドル高、1ドル=115.57円～115.59円で推移していた。米国のCPI発表を控えるなか、米長期金利は先高観が依然根強く円売りが出易い状況が続いた。

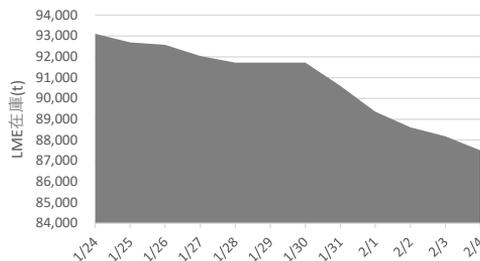
円は対ユーロでも下落。同じく0.36円の円安ユーロ高、1ユーロ=132.01円～132.03円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 1月24日～2月4日(現地)

北米特殊



ニッケル





LME銅相場は反発 直物の終値は1万0,103.00ドルに急騰
COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は続落
LME非鉄相場は総じて堅調 アルミは5営業日の続伸で



10日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月9日入電の9,760.00ドルより121.00ドル高の9,881.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.24%高。この週0.06%の上伸。2月に入って2.10%の上伸。3か月物の前場売値は、2月9日入電の9,718.00ドルより123.00ドル高の9,841.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.27%高。この週0.06%の上伸。2月に入って2.28%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地2月8日の7万9,925トンより2,600トン減の7万7,325トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月9日入電の445.95セントより14.10セント高の460.05セント。3営業日ぶりの反発で3.16%高。この週2.61%の上伸。2月に入って6.91%の上伸。中心限月に当たる3月限は、2月9日入電の446.10セントより14.15セント高の460.25セント。3営業日ぶりの反発で3.17%高。この週2.56%の上伸。2月に入って6.79%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、2月9日入電の7万0,610元より280元安の7万0,330元。2営業日の続落で0.65%安。この週0.17%の下落。2月に入って0.17%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月9日入電の7万0,580元より340元安の7万0,240元。2営業日の続落で0.79%安。この週0.31%の下落。2月に入って0.31%の下落。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月9日入電の4万3,375.00ドルより25.00ドル高の4万3,400.00ドル。2営業日の続伸で0.35%高。この週0.06%の上伸。2月に入って2.24%の上伸。3か月物の前場売値は、2月9日入電の4万3,100.00ドルより150.00ドル高の4万3,250.00ドル。2営業日の続伸で0.92%高。この週0.52%の上伸。2月に入って3.59%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地2月8日の2,430トンよりトン減の2,430トン。

鉛は上伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月9日入電の2,204.00ドルより30.00ドル高の2,234.00ドル。2営業日の続伸で1.59%高。この週0.40%の上伸。2月に入って2.95%の下落。3か月物の前場売値は、2月9日入電の2,192.00ドルより31.00ドル高の2,223.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.41%高。この週0.18%の上伸。2月に入って2.71%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地2月8日の5万1,950トンよりトン減の5万1,950トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月9日入電の3,653.00ドルより19.50ドル安の3,633.50ドル。反落して0.53%安。この週0.04%の下落。2月に入って0.29%の下落。3か月物の前場売値は、2月9日入電の3,642.00ドルより14.00ドル安の3,628.00ドル。反落して0.38%安。この週0.08%の上伸。2月に入って0.30%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地2月8日の15万3,875トンより1,175トン減の15万2,700トン。

アルミは続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊は反発

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月9日入電の3,245.00ドルより3.00ドル高の3,248.00ドル。5営業日の続伸で6.74%高。この週5.22%の上伸。2月に入って4.44%の上伸。3か月物の前場売値は、2月9日入電の3,195.50ドルより30.00ドル高の3,225.50ドル。5営業日の続伸で6.52%高。この週5.24%の上伸。2月に入って4.54%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地2月8日の76万7,700トンより万5,750トン減の76万1,950トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月9日入電より横ばいの2,590.00ドル。この週1.97%の上伸。2月に入って3.81%の上伸。3か月物の前場売値は、2月9日入電より横ばいの2,600.00ドル。この週1.96%の上伸。2月に入って4.21%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月9日入電の2,730.00ドルより100.00ドル高の2,830.00ドル。3営業日ぶりの反発で3.66%高。この週1.46%の下落。2月に入って1.53%の下落。3か月物の前場売値は、2月9日入電の2,720.00ドルより140.00ドル高の2,860.00ドル。3営業日ぶりの反発で5.15%高。この週0.07%の下落。2月に入って0.07%の下落。

ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月9日入電の2万3,530.00ドルより20.00ドル高の2万3,550.00ドル。反発して0.08%高。この週0.32%の上伸。2月に入って3.52%の上伸。3か月物の前場売値は、2月9日入電の2万3,440.00ドルより290.00ドル安の2万3,150.00ドル。4営業日ぶりの反落で1.24%安。この週0.76%の上伸。2月に入って4.12%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地2月8日の8万5,890トンより246トン減の8万5,644トン。

LME公示価格(US\$)／2月9日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,881.00	43,400.00	2,234.00	3,633.50	3,248.00	2,590.00	2,830.00	23,550.00
	前営業日比	121.00	25.00	30.00	▲ 19.50	3.00	0.00	100.00	20.00
先物	公示価格	9,841.00	43,250.00	2,223.00	3,628.00	3,225.50	2,600.00	2,860.00	23,150.00
	前営業日比	123.00	150.00	31.00	▲ 14.00	30.00	0.00	140.00	▲ 290.00

海外非鉄金属相場

(2月10日 入電・現地 2月9日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

NY コメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing NY Comex market prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium with columns for month and price.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table showing calculation prices for various metals (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) with columns for LME, COMEX, and Shanghai prices.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (EH社, HH社) with columns for price and change.

NY相場

Table showing NY market prices for copper and #2 copper wire.

ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals like gold, antimony, bismuth, cadmium, indium, selenium, etc.

KLTM 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLTM market prices for tin with columns for 9-day and 10-day prices and various market indicators.

LME 在庫(トン)

Table showing LME inventory for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

LME プレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

上海相場

Table showing Shanghai market prices for copper, zinc, lead, and nickel with columns for month and price.

※10日のKLTMは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(2月10日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1460	1400	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1510	1450	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1590	1600	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1610	1580	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1520	1505	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1390	1390	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1430	1420	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1480	1460	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1410	1400	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	1680	1630	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1205	1180	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	1235	1210	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	1355	1360	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1725	1640	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	1695	1610	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	1005	1010	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	1035	1040	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	1065	1070	白金(グラム)		◎ 4299	4C×2 164-168
鍛造用	1045	1050	パラジウム(グラム)		◎ 9548	6C×2 234-239
ネーバル	1145	1150	金(グラム)		◎ 7536	7C×2 267-274
高力	1145	1150	銀(キログラム)		◎ 98450	合金鉄 12月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1410	1390	レアメタル輸入価格 12月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 193
黄銅平角線ロール仕上	1610	1600	金属ケイ素(99.99%未満)		723	〃 その他 324.1
黄銅条1.5×100	1205	1200	モリブデン酸化物		3261	フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2810	2970	タンタル		55322	フェロクロム4%以上炭素含有 207.7
〃 バネ用0.3ミリ	3090	3250	マグネシウム		612	フェロモリブデン純分60%以上 3040
リン青銅棒25ミリ	2910	3090	コバルト		6881	フェロバナジウム 2927
リン青銅線3ミリ	3280	3450	インジウム		28447	フェロニッケル33%未満 449.1
洋白板一般用1.0ミリ	3520	3560				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3690				

減摩合金	2月1日改定	銅合金地金	2月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5705	BC 1種	1200
2種	5515	2種	1560
3種	5325	3種	1655
4種	4655	6種	1335
5種	4490	7種	1435
7種	1430	YBSC 3種	1060
8種	1200	LBC 3種	1595
9種	1035	PBC 2種	1685



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(2月10日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
山元建値			電気銅	1190(9)	金	6,837(10)		
() 実施日			電気鉛	315(7)	銀	87,810(10)		
			電気亜鉛	478(10)	錫(99.99%)	6,300(1)		
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値	
1号銅線	1054	1049	電気銅	◎1180	◎1175	◎1182	◎1177	
2号銅線	1002	—	電気亜鉛	◎460	◎454	◎460	◎454	
上銅(新切)	1031	1014	蒸留亜鉛	◎448	◎442	◎448	◎442	
雑ナゲット	875	880	再生ダイカスト亜鉛2種	◎379	◎373	◎379	◎373	
並銅	954	947	再生亜鉛(98%)	◎332	◎326	◎332	◎326	
下銅	932	920	電気鉛	292	289	291	288	
銅削粉	934	923	再生鉛1号	283	273	279	274	
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	288	284	284	280	
新切黄銅セバ	801	803	錫1号	◎5300	◎5250	◎5300	◎5250	
コーベル	766	761	アンチモン	1700	1650	1700	1650	
黄銅棒地	748	749	ニッケル(メッキ用)	◎2850	◎2800	◎2850	◎2800	
黄銅削粉	742	745	コバルト	9700	9400	9700	9400	
並黄銅	673	661	セレニウム	3300	3100	3300	3100	
黄銅ラジエター	601	581	ビスマス	1250	1150	1250	1150	
交叉ラジエター	624	620	カドミウム	500	450	500	450	
黄銅鑄物	678	—	マグネシウム合金	600	580	600	580	
山送り(55%)	375	—	アルミ地金99.70%	◎424	◎420	◎426	◎422	
上青銅鑄物	822	—	アルミ二次地金99%	322	317	322	317	
並青銅鑄物	820	811	〃 90%	276	271	276	271	
上青銅鑄物削粉	815	—	アルミ二次合金ADC12	451	446	454	449	
並青銅鑄物削粉	805	799	鑄物用C2BS	476	471	478	473	
新切リン青銅(伸銅)	—	1065	青銅合金地金3種	1595	1585	1605	1595	
〃 (鑄物)	944	—	〃 6種	1285	1275	1250	1240	
リン青銅削粉	857	849	ハンダ錫60%	3845	3805	3865	3835	
新切洋白(電子材)	863	850	〃 50%	3305	3255	3325	3295	
新切亜鉛	◎180	◎180	〃 40%	2830	2770	2785	2755	
ダイカストくず	◎145	◎145	減摩合金2種	5505	5475	5510	5480	
亜鉛ドロス	◎123	◎134	〃 4種	4625	4600	4630	4600	
上鉛	106	104	〃 7種	1385	1335	1385	1335	
電池素鉛ケース込	20	20	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		135	135	
活字鉛	91	88		〃 ダライ粉		120	120	
新切アルミ1級	237	234		高耐食ステンレスSUS316		230	230	
新切サッシ1級	237	232		耐熱ステンレスSUS310		275	275	
新切合金1級	227	222		13クローム 新切		30	28	
機械鑄物1級	132	125		ハイス 9種		210	210	
ビス付サッシP	156	150						
合金削粉P	95	99						
込ガラP	90	82						
カン・バラ	142	136						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2202